

New F.R.L.システムユニット

多彩なパフォーマンスで、お客様のニーズに応える
F.R.L.を一体化



New F.R.L.は簡単に
ユニット化が可能

自由な組み合わせと多様な
ニーズに応えるジョイント機器

ユニット構成機器



省工数

- ジョイナーとブロックで接続するため、簡単に全幅、全高、取付穴の位置が算出され、エアパネルなどの設計が簡略化できます。
- 個々の機器を接続する配管材（継手類）の選定や調達も簡単な仕様書で済みます。
- 組立、配管時に配管材を収集する作業が削減されます。

省スペース

- 機器はジョイナーとブロックによりコンパクトに接続されるため、取付スペースの削減に貢献します。

省エネ

- レギュレータを複数取付けることにより、機器ごとに適した圧力を設定することができ、空気消費量が削減されます。

機器の増減が簡単

- ジョイナーとブロックや機器の接続はプラスドライバーで簡単に行えます。設置後に仕様の変更があり機器を増設する場合でも、容易に行えます。

グローバルスタンダードを目指したF.R.L.

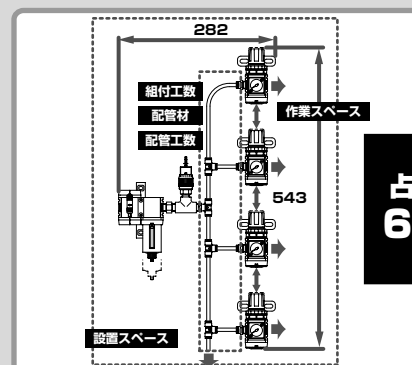
- メンテナンス部品の調達がParkerグループのF.R.L.シリーズと共通のため、海外でも必要部品が容易に調達できます。



配管スペース、調圧作業スペースの削減、 組付工数、メンテナンス作業の向上に貢献

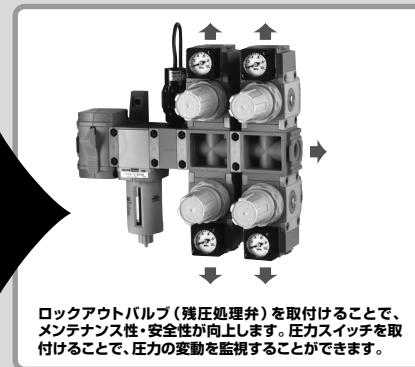
従来構成

- メンテナンス性・安全性の向上

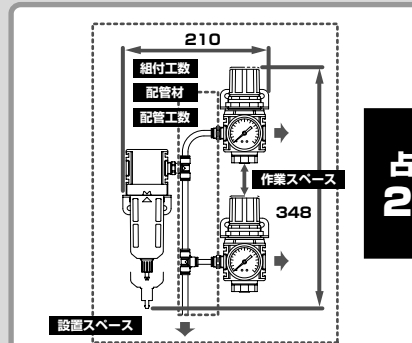


占有スペース
69%削減

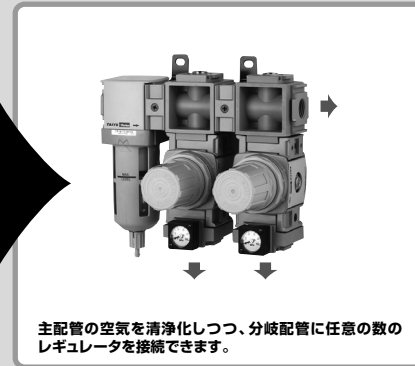
システムユニット構成例



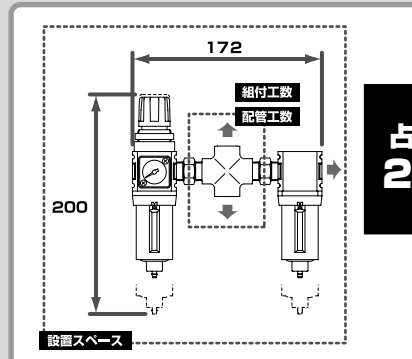
- 主配管の空気の清浄化と分岐配管の調圧



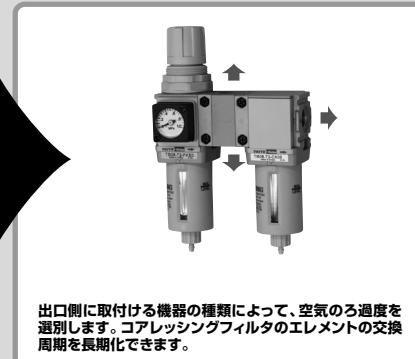
占有スペース
28%削減



- 空気のろ過度の選別



占有スペース
23%削減



お客様のご希望にあったシステムを製作いたします。

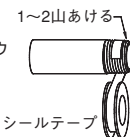
使用上の注意事項

警告

- 本製品は、一般産業用に製造された圧縮空気を調質するためのみに設計されています。
- 接続する製品の仕様をよく確認し、圧力・温度・流量・使用流体・使用環境等が仕様範囲を超えないようにしてください。
- 機器に圧縮空気を供給する際は、出口側の機器の仕様や安全性を確認してから行ってください。出口側の機器が破損したり、思わぬ作動で事故が起こる場合があります。

注意

- レギュレータの上流側にロックアウトバルブ（残圧処理弁）等をし、下流側の残圧を排出する場合、レギュレータは逆流機能付（チェック弁付）を選定してください。逆流機能付でないレギュレータの場合、下流側の残圧が排出されることがあります。
- 屋外での使用は避けてください。
- 圧縮空气中にオゾンが含まれる場合や超乾燥空気を使用する場合はニトリルゴム製のシール部品の寿命が著しく低下する場合があります。該当する場合は弊社にご相談ください。
- メンテナンス用スペース（ドレンの排出・ボウルの着脱・圧力調整・給油等）を考慮して取付けてください。
- 本製品は調質された圧縮空気を供給する機器のできるだけ近くに設置してください。
- 配管前に配管内のフラッシング十分に行い、配管内の異物を取除いてください。
- フィルタレギュレータ・エアフィルタ・コアレスフィルタ・ルブリケータを取付ける場合は、ボウルを下側にして垂直に取付けてください。
- ブラケットを取付ける場合は、片持ちにならないように、バランス良く取付けてください。
- 圧縮空気の流れる方向と製品の矢印の方向を合わせて取付けてください。



締付トルク

接続ねじ	適正締付トルク N・m	接続ねじ	適正締付トルク N・m
M5	1.2~1.5	R・Rc1/2	28~30
R, Rc1/8	7~9	R・Rc3/4	28~30
R, Rc1/4	12~14	R・Rc1	36~38
R, Rc3/8	22~24		

- 配管や継手のねじ部に液状シール剤を使用する場合は、プラスチックボウルに影響が無いようにしてください。
- 配管や継手は表の締付トルクで締付けてください。
- 配管作業終了後、配管部分からの空気漏れの有無を確認してください。

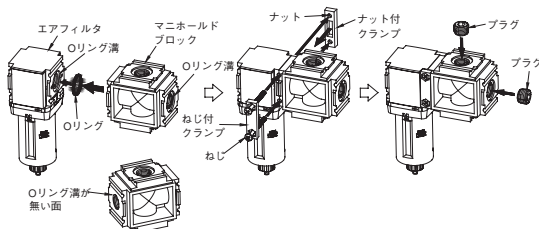
ブロックの接続

●T※08シリーズ

接続部一箇所につき、ジョイナーセット（形式：AGPA-96-738）、または、Tブラケット・ジョイナーセット（形式：AGPA-96-737）が1セット必要です。

手順

- ①上流側本体の出口面のOリング溝にOリングを取付ける。
- ②上流側本体の出口面と下流側本体の入口面（Oリング溝が無い面）をあわせる。
- ③ねじ付クランプ及びナット付クランプを取付け（プラスドライバーでねじ付クランプのねじ（2本）をナットに締め込む）、両側本体の出口面及び入口面を固定する。（締付トルク：1.7~2N・m）
- ④ブロックの使用しないポートにプラグを施す。

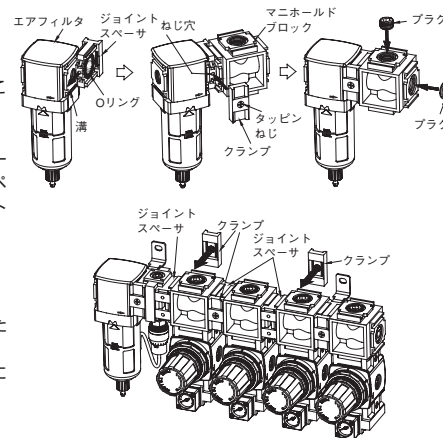


●T※18/T※28シリーズ

接続部一箇所につき、ジョイナーセット（形式：AGPA-96-601）、Tブラケット・ジョイナーセット（形式：AGPA-96-603）、またはTLブラケット・ジョイナーセット（形式：AGPA-96-603L）が1セット必要です。

手順

- ①上流側本体の出口面の溝にジョイントスペーサを挿入する。（ジョイントスペーサの両面にOリングが装着されていることを確認してください。）
- ②ジョイントスペーサに下流側本体の溝を挿入する。
- ③ジョイントスペーサにクランプを取付け（プラスドライバーでクランプに装着されているタッピンねじをジョイントスペーサのねじ穴に締め込む）、両側本体を固定する。（締付トルク：2.1~2.3N・m）
- ④ブロックの使用しないポートにプラグを施す。



【備考】

ジョイナーセットを用いて多数のブロックを接続する場合、たわみが生じます。たわみが生じる場合は、ジョイナーセットの取付方向を交互に入れ替えて接続してください。（右図参照）

Tブラケットの接続

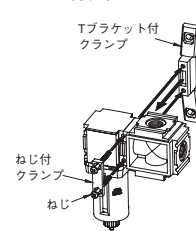
●T※08シリーズ

ブロック接続部にTブラケット・ジョイナーセット（形式：AGPA-96-737）を使用してください。

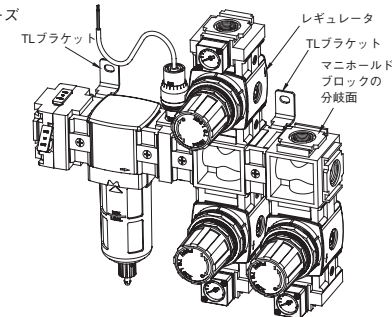
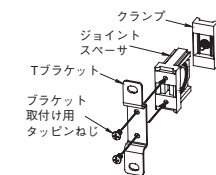
●T※18/T※28シリーズ

ブロック接続部にTブラケット・ジョイナーセット（形式：AGPA-96-603）、または、TLブラケット・ジョイナーセット（形式：AGPA-96-603L）を使用してください。ジョイナーセットが既に付いている場合は、Tブラケット（形式：AGPA-96-602）、または、TLブラケット（形式：AGPA-96-602L）を取付けてください。マニホールドブロックの分岐面にレギュレータを取付ける場合は、TLブラケット（形式：AGPA-96-602L）を選定してください。

●T※08シリーズ



●T※18シリーズ/T※28シリーズ

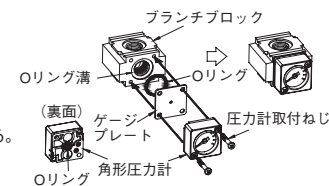


ブランチブロックへの角形圧力計の取り付け方

ブランチブロックに角形圧力計を取付ける場合、取付部一箇所につきゲージプレート（形式：GPO8）が1セット必要です。

手順

- ①ブランチブロックのOリング溝にOリングを装着する。
- ②ゲージプレート、角形圧力計を圧力計取付けねじでブランチブロックに取付ける。（角形圧力計の裏面にOリングが装着されているのを確認してください）（締付トルク：0.6N・m以下）

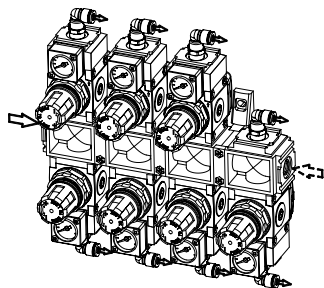


●システムユニットの組立と形式について

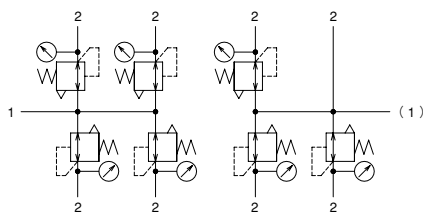
システムユニットはお客様でも簡単に組立ては可能ですが、ご連絡頂けば、機器の配置、組立てまでTAIYOにて行います。当社では、システムユニットの組合せが多種のため、予め個別の形式は用意しておりませんが、機器の配置、組立てを行った場合は、個別の形式を発行いたしますので、営業所または代理店までお問い合わせください。

●システムユニット仕様書記入例

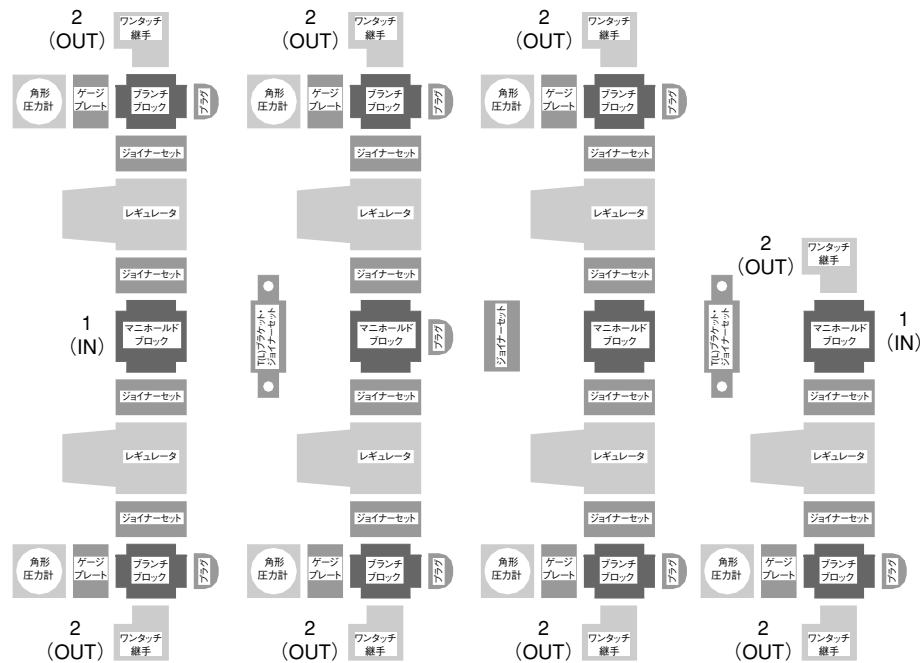
①使用例



②空気圧回路図



③構成図



システムユニット手配用紙記入例

ファックス宛先 株式会社 TAIYO (最寄りの当社営業所へご連絡ください)

F.R.L.システムユニット仕様書		記入日	平成〇〇年〇月〇日																																																																																																																																																																																						
お名前	太陽 鉄雄	役職	課長																																																																																																																																																																																						
会社名	株式会社 △△	部署名	設計部																																																																																																																																																																																						
住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 大阪市東淀川区〇〇〇〇 △△ビル																																																																																																																																																																																								
TEL	〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	FAX	〇〇-〇〇〇〇-△△△△																																																																																																																																																																																						
E-mail	〇〇〇@〇〇〇.〇〇.〇〇																																																																																																																																																																																								
シリーズ	<input checked="" type="checkbox"/> TSU08	<input type="checkbox"/> TSU18	<input type="checkbox"/> TSU28																																																																																																																																																																																						
接続口径	IN:Rc1/4	OUT:Rc1/4	分岐配管:Rc1/4																																																																																																																																																																																						
組合わせ指示図 <input type="checkbox"/> の中に記号表の記号を組合わせ順に記入してください。 【記入上の注意事項】 ①記号で表せない内容は備考欄にその機器の座標(番地)と内容を記入してください。 ②ジョイナーは記入不要です。 ③T/Lブラケットはバランス良く配置してください。 ④空気の流れる方向(出入口)は必ず指示してください。 ⑤流れ方向は左→右、右→左どちらでも製作可能です。実際に流れ方向を指示してください。 ⑥マニホールドブロックの上下にレギュレータを配置し、圧力計を取付ける場合、圧力計はプランチブロックに取付けます。(記号NE or NG)		記号表 <table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>B</td><td>フィルタレギュレータ</td><td>プラスチックボウル・マニュアルドレン付・0.86MPa</td></tr> <tr><td>F</td><td>エアフィルタ</td><td>プラスチックボウル・マニュアルドレン付</td></tr> <tr><td>M</td><td>コアレスリングフィルタ</td><td>0.01μm・プラスチックボウル・マニュアルドレン付</td></tr> <tr><td>R</td><td>レギュレータ</td><td>0.86MPa(主配管)に取付ける場合、ノブは下向きになります。)</td></tr> <tr><td>L</td><td>ルブリケータ</td><td>プラスチックボウル・ドレン付なし</td></tr> <tr><td>K</td><td>圧カスイッチ</td><td>N(プランチブロック)に取付けてください</td></tr> <tr><td>MF</td><td>マニホールドブロック</td><td>主に、複数のレギュレータを接続する場合のマニホールドとして使用します。</td></tr> <tr><td>N</td><td>プランチブロック</td><td>主に、分岐配管、圧力計、圧カスイッチを接続する場合に使用します。</td></tr> <tr><td>BT</td><td>T/Lブラケット</td><td>T/Lブラケットの選定は当社にて行います。</td></tr> <tr><td>□C</td><td>ワンタッチ継手コネクタ</td><td>□部にチューブ径を記入してください。(指示がない場合、Fタイプを使用します。)</td></tr> <tr><td>□L</td><td>ワンタッチ継手90°エルボ</td><td>ワンタッチ継手を取付ける機器の接続口径は当社にて選定いたします。【記入例】φ6コネクタ・・・6C</td></tr> <tr><td>□T</td><td>ワンタッチ継手ティー</td><td>φ6コネクタ・・・6C</td></tr> <tr><td>□A</td><td>オートドレン付</td><td>記号B/F/M/R/Nのオプションです。□部にオプションを付ける機器の記号を記入してください。(F/Mに圧力計、R/Nにオートドレンは取付けられません。角形圧力計はN及びAGのみ適用されます。圧力計のレンジはレギュレータに合わせて選定します。)</td></tr> <tr><td>□E</td><td>角形圧力計付</td><td>08シリーズのみ適用されます。圧力計のレンジはレギュレータに合わせて選定します。【記入例】オートドレン付エアフィルタ・・・FA</td></tr> <tr><td>□G</td><td>丸形圧力計付</td><td>オートドレン付エアフィルタ・・・FA</td></tr> <tr><td>→</td><td>IN/OUTポート</td><td>空気の流れる方向(出入口)を指示してください。指示がないポートは、プラグが施されます。</td></tr> <tr><td>※</td><td>その他</td><td>備考欄に内容を記入してください。</td></tr> </tbody> </table>		記号	機器名	備考	B	フィルタレギュレータ	プラスチックボウル・マニュアルドレン付・0.86MPa	F	エアフィルタ	プラスチックボウル・マニュアルドレン付	M	コアレスリングフィルタ	0.01μm・プラスチックボウル・マニュアルドレン付	R	レギュレータ	0.86MPa(主配管)に取付ける場合、ノブは下向きになります。)	L	ルブリケータ	プラスチックボウル・ドレン付なし	K	圧カスイッチ	N(プランチブロック)に取付けてください	MF	マニホールドブロック	主に、複数のレギュレータを接続する場合のマニホールドとして使用します。	N	プランチブロック	主に、分岐配管、圧力計、圧カスイッチを接続する場合に使用します。	BT	T/Lブラケット	T/Lブラケットの選定は当社にて行います。	□C	ワンタッチ継手コネクタ	□部にチューブ径を記入してください。(指示がない場合、Fタイプを使用します。)	□L	ワンタッチ継手90°エルボ	ワンタッチ継手を取付ける機器の接続口径は当社にて選定いたします。【記入例】φ6コネクタ・・・6C	□T	ワンタッチ継手ティー	φ6コネクタ・・・6C	□A	オートドレン付	記号B/F/M/R/Nのオプションです。□部にオプションを付ける機器の記号を記入してください。(F/Mに圧力計、R/Nにオートドレンは取付けられません。角形圧力計はN及びAGのみ適用されます。圧力計のレンジはレギュレータに合わせて選定します。)	□E	角形圧力計付	08シリーズのみ適用されます。圧力計のレンジはレギュレータに合わせて選定します。【記入例】オートドレン付エアフィルタ・・・FA	□G	丸形圧力計付	オートドレン付エアフィルタ・・・FA	→	IN/OUTポート	空気の流れる方向(出入口)を指示してください。指示がないポートは、プラグが施されます。	※	その他	備考欄に内容を記入してください。																																																																																																																																
記号	機器名	備考																																																																																																																																																																																							
B	フィルタレギュレータ	プラスチックボウル・マニュアルドレン付・0.86MPa																																																																																																																																																																																							
F	エアフィルタ	プラスチックボウル・マニュアルドレン付																																																																																																																																																																																							
M	コアレスリングフィルタ	0.01μm・プラスチックボウル・マニュアルドレン付																																																																																																																																																																																							
R	レギュレータ	0.86MPa(主配管)に取付ける場合、ノブは下向きになります。)																																																																																																																																																																																							
L	ルブリケータ	プラスチックボウル・ドレン付なし																																																																																																																																																																																							
K	圧カスイッチ	N(プランチブロック)に取付けてください																																																																																																																																																																																							
MF	マニホールドブロック	主に、複数のレギュレータを接続する場合のマニホールドとして使用します。																																																																																																																																																																																							
N	プランチブロック	主に、分岐配管、圧力計、圧カスイッチを接続する場合に使用します。																																																																																																																																																																																							
BT	T/Lブラケット	T/Lブラケットの選定は当社にて行います。																																																																																																																																																																																							
□C	ワンタッチ継手コネクタ	□部にチューブ径を記入してください。(指示がない場合、Fタイプを使用します。)																																																																																																																																																																																							
□L	ワンタッチ継手90°エルボ	ワンタッチ継手を取付ける機器の接続口径は当社にて選定いたします。【記入例】φ6コネクタ・・・6C																																																																																																																																																																																							
□T	ワンタッチ継手ティー	φ6コネクタ・・・6C																																																																																																																																																																																							
□A	オートドレン付	記号B/F/M/R/Nのオプションです。□部にオプションを付ける機器の記号を記入してください。(F/Mに圧力計、R/Nにオートドレンは取付けられません。角形圧力計はN及びAGのみ適用されます。圧力計のレンジはレギュレータに合わせて選定します。)																																																																																																																																																																																							
□E	角形圧力計付	08シリーズのみ適用されます。圧力計のレンジはレギュレータに合わせて選定します。【記入例】オートドレン付エアフィルタ・・・FA																																																																																																																																																																																							
□G	丸形圧力計付	オートドレン付エアフィルタ・・・FA																																																																																																																																																																																							
→	IN/OUTポート	空気の流れる方向(出入口)を指示してください。指示がないポートは、プラグが施されます。																																																																																																																																																																																							
※	その他	備考欄に内容を記入してください。																																																																																																																																																																																							
<table border="1"> <tr><td>アイ</td><td>ウ</td><td>エ</td><td>オ</td><td>カ</td><td>キ</td><td>ク</td><td>ケ</td><td>コ</td><td>サ</td><td>シ</td><td>ス</td><td>セ</td></tr> <tr><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>9</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>10</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>11</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>12</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>13</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>		アイ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	1													2													3													4													5													6													7													8													9													10													11													12													13														
アイ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ																																																																																																																																																																													
1																																																																																																																																																																																									
2																																																																																																																																																																																									
3																																																																																																																																																																																									
4																																																																																																																																																																																									
5																																																																																																																																																																																									
6																																																																																																																																																																																									
7																																																																																																																																																																																									
8																																																																																																																																																																																									
9																																																																																																																																																																																									
10																																																																																																																																																																																									
11																																																																																																																																																																																									
12																																																																																																																																																																																									
13																																																																																																																																																																																									
備考																																																																																																																																																																																									
工4・カ4・キ4 低圧用 ※印のを中心に左右で別回路																																																																																																																																																																																									
当社記入欄																																																																																																																																																																																									

TSU08/TSU18/TSU28

TSU08/TSU18/TSU28

システムユニット手配用紙

ファックス宛先 株式会社 TAIYO (最寄りの当社営業所へご連絡ください)

F.R.L.システムユニット仕様書		記入日
お名前		役職
会社名		部署名
住所	〒	
TEL		FAX
E-mail		

シリーズ TSU08 TSU18 TSU28

接続口径 IN: OUT: 分岐配管:

組合わせ指示図

□の中に記号表の記号を組合わせ順に記入してください。

【記入上の注意事項】

- ①記号で表せない内容は備考欄にその機器の座標(番地)と内容を記入してください。
- ②ジョイナーは記入不要です。
- ③T/Lブラケットはバランス良く配置してください。
- ④空気の流れる方向(出入口)は必ず指示してください。
- ⑤流れ方向は左→右、右→左どちらでも製作可能です。実際に流れ方向を指示してください。
- ⑥マニホールドブロックの上下にレギュレータを配置し、圧力計を取付ける場合、圧力計はプランチブロックに取付けます。(記号NE or NG)

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ
1														
2														
3														
4														
5														
6														
7														
8														
9														
10														
11														
12														
13														

記号表

記号	機名	備考
B	フィルタレギュレータ	プラスチックボウル・マニュアルドレン付・0.86MPa
F	エアフィルタ	プラスチックボウル・マニュアルドレン付
M	コアレスリングフィルタ	0.01µm・プラスチックボウル・マニュアルドレン付
R	レギュレータ	0.86MPa(主配管に取付ける場合、ノブは下向きになります。)
L	ルブリケータ	プラスチックボウル・ドレン弁なし
K	圧カスイッチ	N(プランチブロック)に取付けてください
MF	マニホールドブロック	主に、複数のレギュレータを接続する場合のマニホールドとして使用します。
N	プランチブロック	主に、分岐配管、圧力計、圧カスイッチを接続する場合に使用します。
BT	T/Lブラケット	T/Lブラケットの選定は当社にて行います。
□	ワンタッチ継手コネクタ	□部にチューブ径を記入してください。(指示がない場合、Fタイプを使用します。また、継手を取付ける機器の接続口径は当社にて選定いたします。)
□	ワンタッチ継手90°エルボ	同上
□	ワンタッチ継手ティー	同上
□A	オートドレン付	記号B/F/M/R/Nのオプションです。□部にオプションを付ける機器の記号を記入してください。(F/Mに圧力計、R/Nにオートドレンは取付けられません。角形圧力計はN及び08シリーズのみ適用されます。圧力計のレンジはレギュレータに合わせて選定します。)
□AG	角形圧力計付	同上
□E	丸形圧力計付	同上
□G	丸形圧力計付	同上
→	IN/OUTポート	空気の流れる方向(出入口)を指示してください。指示がないポートは、プラグが施されます。
※	その他	備考欄に内容を記入してください。

ロックアウトバルブ(残圧処理弁)を取付ける場合は別途問い合わせが必要です。

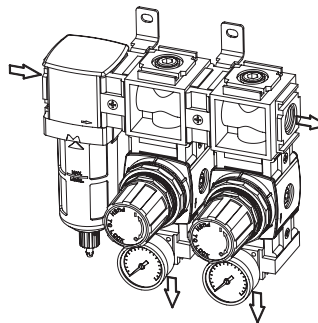
備考

当社記入欄

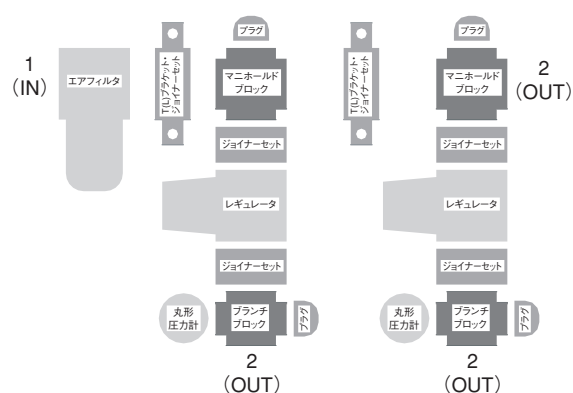
●主配管の空気の清浄化と分岐配管の調圧

主配管の空気を清浄化しつつ、分岐配管に任意の数のレギュレータを接続できます。

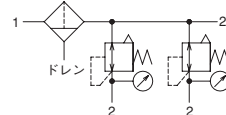
使用例



構成図



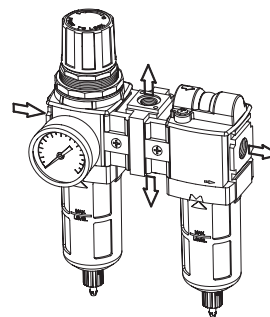
空気圧回路図



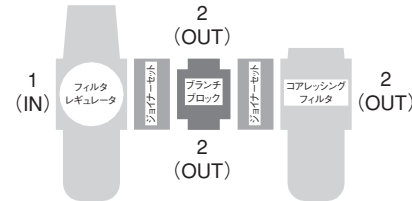
●空気のろ過度の選別

出口側に取付ける機器の種類によって、空気のろ過度を選別します。コアレスリングフィルタのエLEMENTの交換周期を長期化できます。

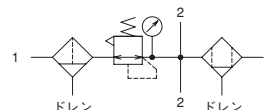
使用例



構成図

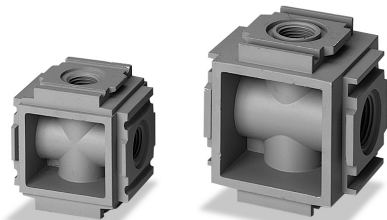


空気圧回路図



左右に主配管ポート、上下に分岐配管ポートがあり、各ポートはジョイナーセットを用いてT※08・T※18・T※28シリーズのFRLが接続できます。

主に、複数のレギュレータを接続する場合の、マニホールドとして使用します。



TMF08

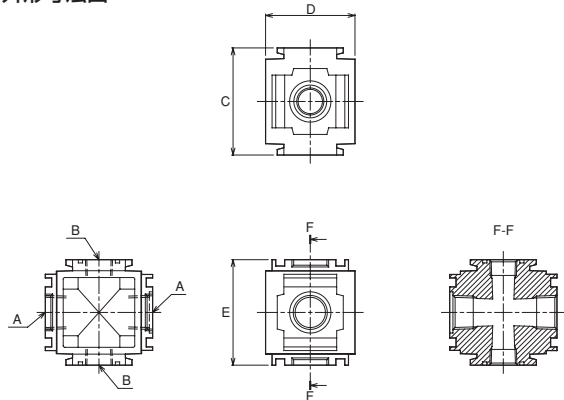
TMF18

仕様

形式		TMF08	TMF18
接続口径	主配管	Rc1/4	Rc1/2
	分岐配管	Rc1/4	Rc3/8
使用流体		空気	
最高使用圧力		2.07MPa	
材質		アルミニウム合金	
適合機種		T※08	T※18・T※28 ※1

※1) T※18シリーズとT※28シリーズは混載することができます

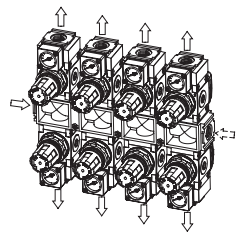
外形寸法図



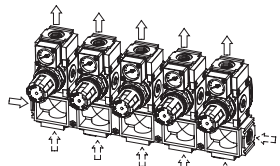
寸法表

形式	A 主配管 ポート	B 分岐配管 ポート	C	D	E
TMF08	Rc1/4	Rc1/4	55	40	50
TMF18	Rc1/2	Rc3/8	66	55	65

使用例



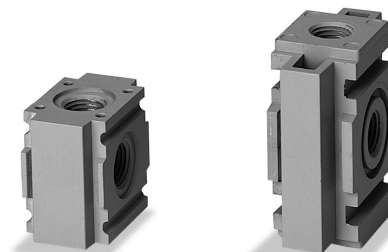
レギュレータ 上下8連



レギュレータ 片側5連

左右に主配管ポート、上下に分岐配管ポートがあり、主配管ポートはジョイナーセットを用いてT※08・T※18・T※28シリーズのFRLが接続できます。また、分岐配管ポートには、角形圧力計が取り付けられます。

主に、分岐配管、圧力計、圧カスイッチを接続する場合に使用します。



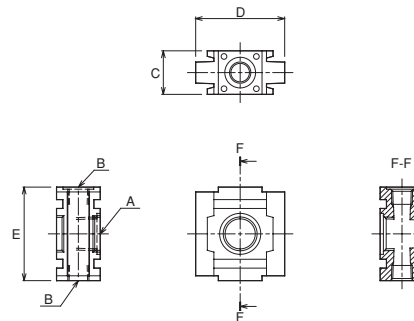
TBB08

TBB18

仕様

形式		TBB08-2-2	TBB18-2-2	TBB18-3-2	TBB18-4-2
接続口径	主配管	Rc1/4		Rc3/8	Rc1/2
	分岐配管	Rc1/4			
使用流体		空気			
最高使用圧力		2.07MPa			
材質		アルミニウム合金			
適合機種		T※08	T※18・T※28		

外形寸法図



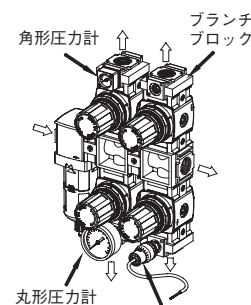
寸法表

形式	A 主配管 ポート	B 分岐配管 ポート	C	D	E
TBB08-2-2	Rc1/4	1/4	27	40	36
TBB18-2-2			27	55	58
TBB18-3-2	Rc3/8				
TBB18-4-2	Rc1/2				

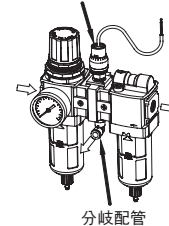
注) TBB08とTB08,TR08を組合わせた場合、TBB08に丸形圧力計は取付けられません。

使用例

圧力計・圧カスイッチ・分岐配管の取付け

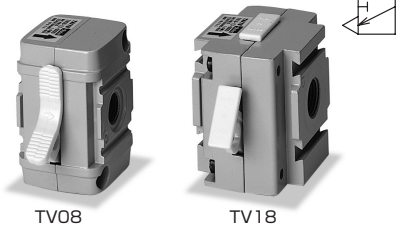


圧カスイッチ



分岐配管

メンテナンスや終業時等に安全の為、空気圧配管内の圧縮空気を排気する、手動式の三方弁です。
いたずら防止用の鍵穴(南京錠用)付です。



仕様

項目	形式	TV08-T1-0000	TV08-T2-0000	TV18-T2-0000	TV18-T3-0000	TV18-T4-0000	TV28-T4-0000	TV28-T6-0000
接続口径		Rc1/8	Rc1/4	Rc1/4	Rc3/8	Rc1/2	Rc1/2	Rc3/4
使用流体		空気						
最高使用圧力		1.03MPa						
使用温度範囲		-5~+66℃ (但し、凍結なきこと)						
質量		0.3kg	0.34kg		0.41kg			
材質	本体	亜鉛合金						
	ブレード	ポリアセタール						
	Oリング	ニトリルゴム						
	ねじ	鋼材						

取扱い上の注意事項



警告

- 仕様範囲内で使用してください。
- 空気流路の切換え操作を行う際は、必ず出口側の機器の安全性を確認してから行ってください。機器が急に動き事故につながる恐れがあります。
- 空気を排気しメンテナンス等を行う場合は、必ず圧力計等で圧力が0になったことを確認してから行ってください。残圧が抜けるのに時間がかかる場合や、配管が詰まっていたり抜けない場合があります。
- 出口側にバルブ等空気を遮断する機器がある場合は、回路すべての残圧を排気できません。ご使用の回路を確認のうえ、残圧が閉塞される部分の処理は別途行う必要があります。(出口側にレギュレータを取付ける場合は、逆流機能付(チェック弁付)を推奨します。)
- 非常操作用のバルブとして、使用しないでください。



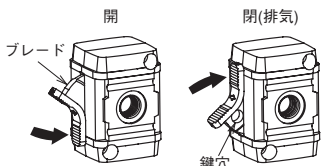
警告

- エアフィルタを通した空気が流れるようにしてください。
- 配管の前に配管内のフラッシングを十分に行い、配管内の異物を取除いてください。
- ゴミや塵埃の多い場所、水分・油分や薬品がかかる場所で使用する場合は、カバー等を設けて保護してください。
- 排気口に配管やサイレンサは取付けられません。
- 屋外での使用は避けてください。

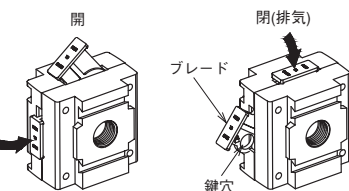
操作方法

空気流路の切換えは、ブレードのレバーを押し行ってください。
空気流路は、ブレードの鍵穴が見えている状態で『閉(排気)』、鍵穴が見えていない状態で『開』になります。

TV08-T※-0000

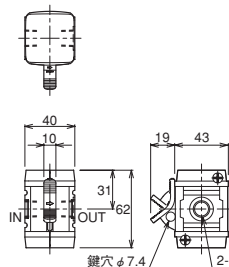


TV18-T※-0000・TV28-T※-0000

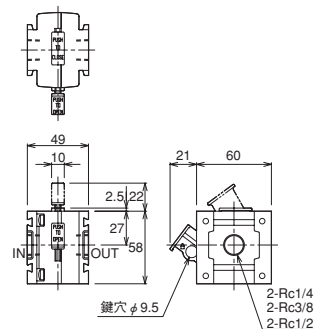


外形寸法図

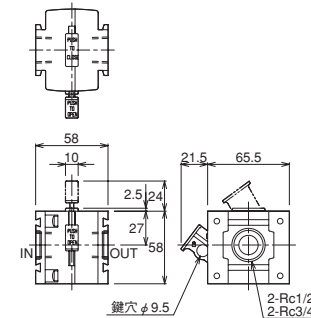
TV08-T1・T2-0000



TV18-T2・T3・T4-0000

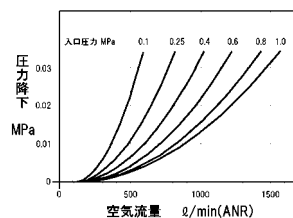


TV28-T4・T6-0000

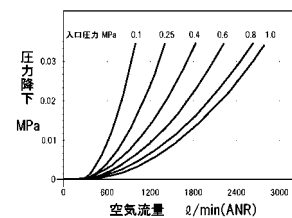


流量特性図

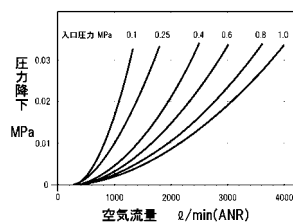
TV08-T1-0000



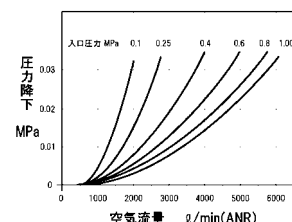
TV08-T2-0000



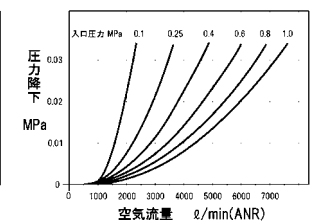
TV18-T2-0000



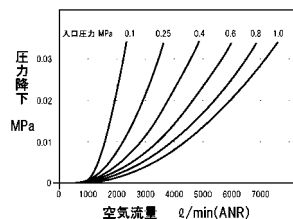
TV18-T3-0000



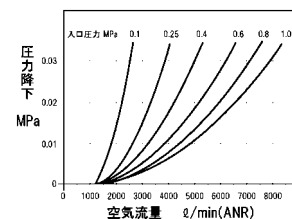
TV18-T4-0000



TV28-T4-0000



TV28-T6-0000



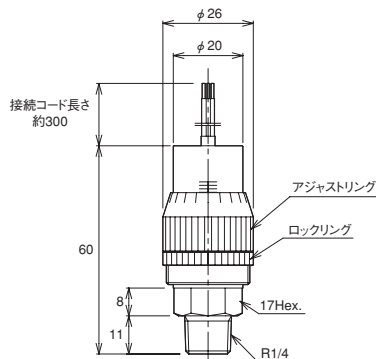
仕様

形 式	TCPF-BA-R2
接 続 口 径	R1/4
使 用 流 体	空 気
最高使用圧力	1.3MPa
設定圧力範囲	0.1~1MPa
応 差	約0.05MPa
繰り返し精度	±0.03Mpa
使用温度範囲	+5~+65℃
使用周囲湿度	85%RH以下
材 質	本体・接続ねじ部:アルミニウム合金、ペローズ:テフロン
質 量	約52g

電気仕様

定 格	3A 125V AC
定 格	2A 30V DC
絶 縁 抵 抗	100MΩ以上
耐 電 圧	AC 600V 1分間
寿 命	開閉頻度20回/分(定格負荷:3万回以上)
接 点 構 成	1ab
結 線 方 式	リード線(VVC 3心×7/0.18mm、長さ300mm)
リ ー ド 線 色	黒:COM、白:N.O.、赤:N.C.

外形寸法図



取扱い上の注意事項



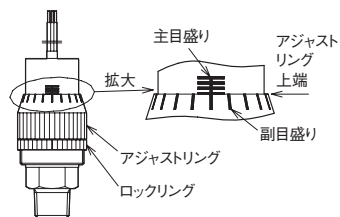
- 仕様範囲内で使用してください。
- 圧カスイッチの故障により、機器が破損したり、事故が起こる恐れがある場合は、必ず他の安全装置を設置してください。



- エアフィルタを通した空気が流れるようにしてください。
- 配管の前に配管内のフラッシングを十分に行い、配管内の異物を除去してください。
- ゴミや塵埃の多い場所、水分・油分や薬品がかかる場所で使用の場合は、カバー等を設けて保護してください。
- 定期的に圧カスイッチが作動する圧力を確認してください。
- 屋外での使用は避けてください。

圧力設定方法

1. 圧カスイッチに空気圧力を供給し、レギュレータ、圧力計、テスター等を用いて、供給圧力を上下させ、接点開閉時の圧力を確認しながら設定してください。
2. アジャストリングを時計回りに回すと、設定圧力は上昇します。
3. 主目盛りの1目盛り、および副目盛り1回転で設定圧力は約0.2MPa変わります。アジャストリングの上端を主目盛りにあわせて目安にしてください。(主目盛りの上端付近で0になります。)
4. 設定後は、ロックリングでアジャストリングを固定してください。



TMF08・TBB08・TSU08用

ジョイナーセット
形式:AGPA-96-738



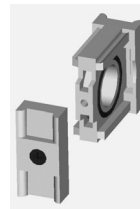
Tブラケット・ジョイナーセット
形式:AGPA-96-737



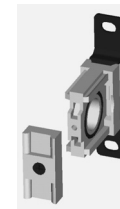
注1
接続部1箇所につき、ジョイナーセットまたは、Tブラケット・ジョイナーセットが1セット必要です。

TMF18・TBB18・TSU18・TSU28用

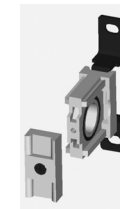
ジョイナーセット
形式:AGPA-96-601



Tブラケット・ジョイナーセット
形式:AGPA-96-603



TLブラケット・ジョイナーセット
形式:AGPA-96-603L



Tブラケット
形式:AGPA-96-602



TLブラケット
形式:AGPA-96-602L

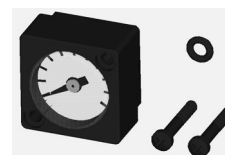


注2
接続部1箇所につき、ジョイナーセット、Tブラケット・ジョイナーセットまたは、TLブラケット・ジョイナーセットが1セット必要です。

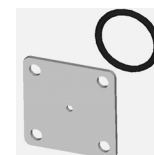
注3
マニホールドブロック(TM F18)の分岐配管にレギュレータを取付ける場合、ブラケットはTLブラケットを選定してください

TBB08・TBB18用

角形圧力計
形式:G10-2D (0~1MPa)
:G04-2D (0~0.4MPa)



ゲージプレート
形式:GP08



注4
プランチブロック(TBB08・TBB18)に角形圧力計を取付ける場合、取付け部1箇所につきゲージプレートが1セットが必要です。